

平成26年度予算審査

予算決算委員会では、3月17日に総務文教分科会、3月18日に環境福祉分科会、3月19日に建設産業分科会を開催し、平成26年度予算の審査を行いました。その中であった質疑応答の一部を紹介します。



総務文教分科会の様子

総務文教分科会

●魅力あるまちづくり事業委員 まちづくり協議会が設置され、3年が始まる年となる。魅力ある交付金を実のあるものとしていただきたい。今後どのように対処されるのか。
市 現在、各地区で様々な取組みをしていただいているが、「何かすること」が目

的になると地域の方々に過度の負担感を与えてしまうようになるので、まちづくり協議会の役割・位置づけ等を広報かさおか等で、もう一度広く市民に周知することを考えている。すでに事務説明会等も開催したところである。

●テニスコート・クラブハウス整備事業委員 設計委託料1,827万円は市としてある程度の条件を出した上での金額なのか。

市 設計内容について、ナイター照明・人工芝のコート8面という条件を提示している。それをもとに業者から提示された概算見積りの金額である。

環境福祉分科会

●認知症高齢者支援対策の推進事業委員 認知症介護研修センターの現在の利用状況と今後についてたずねる。

市 平成25年度は介護職員研修等の影響もあり、利用者数が大幅に増加する見込みであるが、加えて講演会等の開催場所として利用することも考えている。

委員 以前施設を視察した際、清掃が不十分であるように感じたが、維持管理はどうなっているのか。

市 常時使用可能な施設とするよう、指定管理者に行き届いた清掃を指示したい。

●保育所費委員

現在市内の公立保育所の正規・非正規職員の割合はどうなっているのか。

市 概ね半々という状況になっっているが、今後子ども数も減る中で、職員のバランスも検討する必要があると考えている。

建設産業分科会

●ため池耐震整備事業委員

農業用ため池の耐震について、現状はどのようなになっているのか。

市 現在老朽ため池の点検を国の補助で行っている。約500箇所のため池を本市が管理しているが、約200箇所が点検済である。

●観光コーディネーター配置事業委員

配置の目的は何か。
市 有効な施策を調査・研究し、推進していただくことで、本市の観光業が発展していくと考えている。

●公営住宅維持補修事業委員

公営住宅の長寿命化について、10年先の基本的な考えをたずねる。

市 現在の公営住宅は、耐震の問題があり対策を立てる必要がある。新たな公営住宅についてはPFI手法や民間からの借上げも視野に入れていく。